

AnyMind Group株式会社
2026年10月22日

AnyMind Group、米国法人「AnyMind USA, Inc.」を設立し、米国市場 での事業を本格開始

独自の開発テクノロジーとアジア15カ国・地域で培った事業基盤を強みに、米国・アジア双方における企業の事業成長を支援



AnyMind Group株式会社（読み：エニーマインドグループ、代表取締役CEO：十河 宏輔、以下「当社」）は、米国法人「AnyMind USA, Inc.」を2026年9月21日に設立し、10月より米国市場における事業を本格的に開始します。

当社はこれまで、アジアを中心とする15カ国・地域において、自社開発のプロダクトと各市場のローカルネットワークを活用し、ブランド企業のマーケティング、EC、物流、流通などを横断して事業成長を支援してきました。

米国では、まず、米国市場への進出や事業拡大を目指すブランド企業に対し、マーケティングからEC、流通、物流までを包括的に支援します。また、当社が自社開発するデータ・AI活用関連のプロダクトおよびソリューションを米国市場でも展開します。今後は、現地のニーズを踏まえながら支援領域と対象を順次拡大し、米国とアジアをまたぐ事業成長を支援していきます。

■米国法人設立の背景

米国では、SNSやクリエイターを起点としたマーケティングや、EC・コマース領域の重要性が高まっています。IABおよびPwCによると、米国のソーシャルメディア広告収益は2025年に1,177億米ドルと前年比32.6%増、コマースメディア広告収益は634億米ドルと同18.0%増とな

りました¹。また、IABは、米国のクリエイター広告費が2025年に370億米ドルと、前年比26%増になると予測しています²。

消費者との接点が多様化するなか、企業が新たな市場へ進出するためには、広告やインフルエンサー施策による認知獲得だけでなく、EC運営、販路開拓、流通、物流までを各市場に合わせて構築することが求められます。

こうした市場環境に加え、当社が支援するブランド企業から、米国をはじめとした欧米市場への進出や事業拡大に関する相談が増加しています。また、アジア各市場で取引のあるグローバル企業からも、米国におけるテクノロジーやサービスの提供に対するニーズが寄せられています。

当社は直近7カ月間で、15の日本ブランドに対し、欧米市場への展開に向けたマーケティング支援を行ってきました。海外のインフルエンサーを日本に招き、ブランドや商品への理解を深めもらうブランドツアーの企画・実施や、現地インフルエンサーを起用した多数の動画コンテンツの制作・発信など、各ブランドの課題や目的に応じた施策を展開しています。こうした具体的なクライアントニーズと支援実績を背景に、米国における事業基盤と支援体制を強化し、グローバルな事業成長を支援するため、米国法人を設立しました。

■米国における事業展開

米国法人では、日本・アジアと米国をつなぐ事業基盤として、主に以下の取り組みを展開します。

日本・アジアのブランド企業による米国進出の支援

マーケティング、EC運営、販路開拓、流通、物流までを一気通貫で支援します。まずは、当社が知見と実績を蓄積してきたビューティー・ヘルスケア領域を中心に、米国の流通・小売パートナーと連携し、各ブランドの課題や事業フェーズに応じた支援を提供します。

自社開発プロダクトの米国展開

AIライブコマースプラットフォーム「AnyLive」や、AIを活用した動画生成ソリューションなどを米国市場で提供します。現地企業やパートナーとの連携を通じて、米国市場に適した支援をします。

米国企業・ブランドによる日本・アジア進出の支援

¹ IAB / PwC「Internet Advertising Revenue Report: Full Year 2025」(https://www.iab.com/wp-content/uploads/2026/04/IAB_PwC_Internet_Ad_Revenue_Report_Full_Year_2025_April_2026.pdf)

² IAB「2025 Creator Economy Ad Spend & Strategy Report」(<https://www.iab.com/insights/2025-creator-economy-ad-spend-strategy-report/>)

AnyMind Group株式会社
2026年10月22日

当社がアジア15カ国・地域で構築してきた事業基盤やローカルネットワークを活用し、米国企業・ブランドの日本・アジア市場への進出や事業拡大を支援します。

これらの取り組みを通じて、日本・アジアから米国、米国から日本・アジアという双方向の事業展開を支援するとともに、現地のニーズに応じて米国における支援領域と対象を順次拡大していきます。

■AnyMind Group 代表取締役CEO 十河 宏輔 コメント

米国法人の設立は、アジアで築いてきた事業基盤と自社のテクノロジーを、より大きな成長機会につなげる重要な一歩です。私たちは、マーケティングからEC、流通、物流までをつなぐ事業運営力にAIを組み合わせることで、ブランド企業が国境を越えて成長できる基盤を広げていきます。

米国では、まず日本・アジアのブランド企業の事業拡大を支援し、現地のチームやパートナーとともに、市場や顧客に合った支援体制を構築していきます。また、AnyLiveをはじめとする自社プロダクトの展開を通じて、米国市場でも提供価値を磨いていきます。

日本・アジアから米国、米国から日本・アジアへの双方向の事業展開を支え、各市場で得た知見やネットワークをグループ全体に還元していきます。顧客とともに成果を積み重ね、米国事業をグループの新たな成長の柱へと育ててまいります。

■AnyMind Groupについて



AnyMind Groupは、2016年にシンガポールで創業し、アジア市場を中心に15カ国・地域に拠点を構えるテクノロジーカンパニーです。ソーシャルメディアマーケティングやソーシャルコマースを起点に、ECからオフライン流通までを横断するBPaaS（Business Process as a Service）モデルを通じて、データとオペレーションを一体的に提供し、ブランド企業の事業成長を支援しています。東証グロース上場（証券コード：5027）

URL : <https://anymindgroup.com/ja/>

【本件に関する報道・メディア関係者からのお問合せ先】

AnyMind Group株式会社

Communications（広報・PR）

メールアドレス : jp-pr@anymindgroup.com